

SCIENCE TOUR (サイエンス ツアー)

1年生の大きな行事である、サイエンスツアーが10月の下旬に行われました。普通科(20日～21日)は、東京都の日本科学未来館や千葉県にある東京大学柏キャンパスを訪問し、日本の科学技術の先端を担う施設で、実習や講義などを経験し、研修を深めました。探究科は(19日～21日)、茨城県つくば市のJAXA(宇宙航空開発機構)で宇宙科学について、サイバーダイナミクスではロボットの技術について、東京や千葉県の東京大学の各キャンパスや日本科学未来館では優れた研究環境や施設に触れ、科学的な見識を深めることができました。スポーツ科学科(21日)は、先輩も多く進学している松本大学を見学したり、アルウィン(松本平広域公園総合球技場)で施設見学やJ2の松本山雅の広報担当の話を聞いたりして、スポーツについて学習を深めることができました。各科それぞれで、独自の見学場所を訪問し、興味深く、熱心に研修に取り組み、とても収穫の多い充実したサイエンスツアーとなりました。こうした研修行事は、SSH指定校ならではのものです。これを機会にして、自分の科学への興味関心を再認識するとともに、今後の進路や課題研究について考えるきっかけになればよいと思います。



課題研究中間発表会

9月12日、2年生探究科の課題研究についての中間発表会が、本校大講義室で行われました。

4月から同じ分野に興味を持った生徒たちでグループを結成し、課題研究についてのテーマをきめて研究を進めています。この日はこれまでの研究の進み具合やテーマについて考えてきたこと発表し、2年生の生徒や先生方、SSHの推進に関わっている委員の先生方や大学の先生から、ここまでの評価や意見、アドバイスをいただきました。各グループは綿密な発表計画をたて、与えられた時間の中で、これまでの研究の成果を端的にまとめてわかりやすく説明していました。

生徒からは「ものすごく緊張しました。はじめは、頭が真っ白になりましたが、回数をこなすうちに慣れてきました」「とても熱心に自分たちの発表を聞いてくれ、たくさん意見をもらったので、これからの参考になりました」「発表はどきどきして、何を言われるかと思ったのですが、アドバイスをたくさんもらってとても良かった」などの感想が聞かれました。会の直後に早速今後の活動を相談しているグループもあり、とても有意義な会になったようです。先生方からも「発想や着眼点が高校生らしくておもしろかった」「どうしてこの研究をしたいのか、強い思いが伝わってくるとよい」など、意見感想をいただきました。この会を受けて改良を重ねた研究も、現在は大詰めの段階をむかえていると思います。仲間とともに頑張ってきた成果が2月の発表会で自信を持って伝えられることを期待しています。



わくわく サイエンス フェスティバル

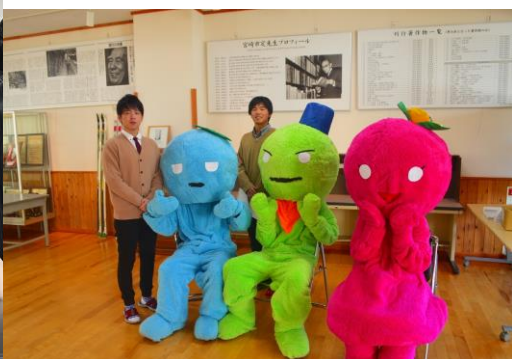
わくわくサイエンスフェスティバルが、12月3日に本校で開催されました。1, 2年生の探究科の生徒が中心になって、物質の反応や変化を利用して楽しんだり、遊んだりするたくさんのコーナーを作りました。当日は、担当の生徒が、訪れた小中学生や保護者の方に、物質の変化や遊び方について詳しくわかりやすく説明していました。また、飯高祭のマスコットも登場し、子どもたちは大喜びでした。

写真は、参加した子どもたちにアドバイスしている生徒の様子ですが、子どもたちの興味深そうな目が何ともいえませんね。科学が持っている不思議さや驚き、何が起こるのだろうという期待が、文字通り子どもたちをわくわくさせている瞬間をとらえているような気がします。みんな、科学が大好きになって帰っていったことでしょう。

「科学っておもしろいよー」と伝えるには、その仕組みについて詳しく知ることはもちろんですが、同時に自分自身が科学を楽しんでいるかがとても大事なポイントになると思います。今回、参加した皆さんに、科学の仕組みやアドバイス、詳しい説明しながら一緒に過ごすことによって、「自分も楽しめた、科学が更に好きになった」といえたのなら、大成功だと思います。

みんなで協力して、道具や場所の設定などをし、シュミレーションを重ねて準備し、本番もスムーズな運営ができたと思います。

また、このイベントは、研修旅行で交流をした台湾の海山高級中学校の皆さんが、12月13日に本校に来校した際にも再現をされ、楽しく交流することができました。



★ 星 の 教 室 ★



木曽天文台実習(星の教室)が10月8, 9日に行われました。御嶽山の麓、空気の澄んだ星空の美しい木曽町三岳にある東京大学木曽観測所で、参加した2年生探究科の生徒たちは、たくさんの講義、演習を通して、天文学についての知識理解を深めました。写真は、観測所の望遠鏡施設から撮影されたものですが、生徒たちはこの施設の大きさにびっくりしていました。日本天文学の一拠点で、意義ある2日間を過ごすことができました。

科学の甲子園全国大会長野県予選



11月11日には、科学の甲子園全国大会 長野県予選が松本市の信州大学で行われました。数学や生物などの各分野から出された問題を、チームで協力して解答し、そのできばえを競い合う大会です。本校からは2年探究科の2グループが出場。予選通過はなりませんでした。参加生徒からは「問題は難しかったけどみんなで協力して解くことができて楽しかった」といった、充実感ある声がきかれました。